

プレス公表（運転保守状況）

発生日	2022年2月15日		
号機	—	件名	保安規定対象記録の未保存について（区分:Ⅲ）

【事象の発生】

2022年2月10日、社内管理文書の確認を行っていたところ、2017年度分の力量評価記録[※]が、一部のグループにおいて保存されていないことが判明いたしました。力量評価記録は保安規定で保存期間が5年と定められており、2月14日、当該記録の未保存は保安規定の要求を満たしていないことを確認いたしました。

なお、2017年度の力量評価記録を踏まえて作成される2018年度の教育訓練計画は作成・保存されていることから、2017年度の力量評価記録は作成済みであったものと推定しております。

※原子炉施設保安規定第120条に基づく、力量、教育・訓練及び他の措置について該当する記録。

主にメンバーの担当業務とその業務に関わる力量区分、業務教育（研修）項目の計画と実績が記載されている。

【対応状況】

2014年度に発生した同様の不適合との関係も含めて、詳細調査を行い、その結果を踏まえて再発防止の徹底を図ってまいります。

（2022年2月15日にお知らせ済み）

【調査結果】

過去6年分の力量評価記録の保存状況について調査を行った結果、転入または転出時における力量評価記録の作成不備や、力量評価記録作成後における保存の不備など、75件（2月に確認された51件含む）が保安規定第120条の要求を満たしていないことを確認いたしました。なお、記録の不備があった者は、マニュアルで必要な力量を規定している検査業務や設計管理業務に従事していないことを確認いたしました。

【原因】

調査結果を踏まえ、発電所の各組織に聞き取り調査した結果、人事異動等、記録の作成が必要になった際に作成を失念したこと、マニュアルの確認や記載が不十分であったこと、保安規定対象記録を職場にて管理・保管していた際、管理者の関与・確認不足により、職場にて誤って紛失してしまったことが原因と推定しました。

【対策】

本事案を受けて、マニュアルの記載について充実化を図るとともに、職場での保管は行わず、保存庫で一括管理することとし、発電所の所員に対して、マニュアルの内容やルールなどの注意事項をあらためて周知いたします。

プレス公表（運転保守状況）

発生日

2022年7月20日

号機

4

件名

原子炉建屋付属棟（非管理区域）におけるけが人の発生について（区分：Ⅲ）

【事象の発生】

2022年7月19日午前10時01分頃、4号機原子炉建屋付属棟地下1階非常用ディーゼル発電機室（非管理区域）にて点検作業に従事していた協力企業作業員1名が、足を滑らせ、右脇腹と右腕を現場の機器に打ち付けたことから業務車にて病院へ搬送いたしました。なお、本人は自力歩行が可能で、身体汚染はありませんでした。

【対応状況】

病院での診察の結果、「右肋骨骨折」（約1か月の加療を要する見込み、入院なし）と診断されました。今回の事例を踏まえ、発電所関係者に周知し注意喚起を行うとともに、再発防止に努めてまいります。

② (2022年7月20日までにお知らせ済み)

【その後の状況】

後日、病院にて再度診察を受けた結果、「右肋骨骨折」ではなく、「打撲」と診断結果が変更されました。

プレス公表（運転保守状況）

発生日

2022年7月27日

号機

発電所構内
(屋外)

件名

大湊側屋外エリア（非管理区域）におけるけが人の発生について（区分：Ⅲ）

【事象の発生】

2022年7月26日午後3時5分頃、屋外で鋼材を整理していた協力企業作業員が、鋼材の位置を修正した際に、鋼材と鋼材を置くために設置していた角材に左手薬指を挟み負傷したことから、午後3時50分に業務車にて病院へ搬送いたしました。
なお、本人は自力歩行が可能で、身体汚染はありませんでした。

【対応状況】

病院での診察の結果、「左手環指挫滅創、左手環指末節骨骨折」（通院加療、全治6週間）と診断されました。
今回の事例を踏まえ、発電所関係者に周知し注意喚起を行うとともに、再発防止に努めてまいります。

③ (2022年7月27日までにお知らせ済み)

【参考】プレス公表 継続対応件名リスト

号機	6	件名	非常用ディーゼル発電機（A）からの油漏れについて（区分：Ⅲ）	発生日	2022年3月18日
----	---	----	--------------------------------	-----	------------

不適合情報

2022年7月13日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

- 1. G I グレード 0件
- 2. G II グレード 0件
- 3. G III グレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	No. 2工用変圧器から構内配電線高圧電源盤2号母線への受電において、構内配電線高圧電源盤No. 2工用変圧器側遮断器(52-2)を投入できないことを確認した。調査の結果、遮断器内部の蓄勢モーターが動作せず、放勢状態のままであったことを確認した。当該事象の原因を調査し修理。	2022/07/09	
2	3号機	燃料プール冷却浄化系ろ過脱塩装置(B)出口導電率計のサンプル流量調整のため、流量調整弁にて流量調整を行ったところ、流量調整弁を閉できないことを確認した。調査の結果、流量調整弁の固着またはシートパスによるものと推定。当該調整弁を点検・修理。	2022/06/29	
3	6号機	原子炉補機冷却海水系ポンプの定例試験において、原子炉補機冷却海水系ストレナ(C)差圧計に指示下限の逸脱、および原子炉補機冷却海水系ストレナ(F)差圧計に指示不良を確認した。当該差圧計を点検・修理。	2022/06/30	
4	7号機	中央制御室において、計算機システム機器異常の警報が発生したことを確認した。調査の結果、炉心性能計算機サーバー1が停止し、サーバー2に切り替わっていることを確認した。当該事象の原因を調査。なお、サーバー2に異常はなく、プラント監視機能に影響なし。	2022/07/08	

不適合情報

2022年7月14日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

- 1. G I グレード 0件
- 2. G II グレード 0件
- 3. G III グレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	4号機	高電導度廃液系の中和処理において、硫酸注入ユニット(B)の吐出圧力が上昇し管理値を逸脱したことを確認した。中和処理を停止。調査の結果、背圧弁もしくは逆止弁の動作不良と推定。当該弁を点検・修理。	2022/07/08	
2	5号機	低起動変圧器(5SA)(5SB)の電線管および変圧器外面に腐食を確認した。当該電線管を修理および変圧器外面を継続監視。	2022/07/06	
3	5号機	サービス建屋換気空調補機常用冷却水系冷凍機(B)に潤滑油圧力低の警報が発生し、自動停止したことを確認した。起動防止の安全処置を実施。当該事象の原因を調査し点検・修理。なお、冷凍機(A)および(C)に異常はなく、換気空調機能に問題なし。	2022/07/10	
4	6号機	原子炉建屋への資材搬入において、大物搬入建屋内扉の子扉が開操作できなくなったことを確認した。当該扉の使用を禁止。調査の結果、当該扉～制御盤のケーブルが断線しているものと推定。当該扉を点検・修理。	2022/07/11	

不適合情報

2022年7月15日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

- 1. G I グレード 0件
- 2. G II グレード 0件
- 3. G III グレード 6件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	所内用空気圧縮系圧縮機の運転切り替え(A→B)において、圧縮機(B)の中間冷却器安全弁が動作・停止を繰り返していることを確認した。圧縮機(B)を停止。調査の結果、圧縮機(B)吐出弁のシートパスにより中間冷却器側へ圧縮空気が逆流しているものと推定。当該吐出弁および中間冷却器安全弁を点検・修理。	2022/07/08	
2	1号機	サービス建屋非管理区域の南東階段室(1箇所)に、誘導灯の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2022/07/12	
3	1号機	非常用ガス処理系前置非常用ガス処理装置(B)スペースヒーター1の第2ヒーターが、入/切を繰り返していることを確認した。当該ヒーターの電源を停止。当該ヒーターを点検・修理。	2022/07/12	
4	3号機	排気筒点検補修工事において、エレベーターを降下した際に転落防止用の親綱がエレベーター部品に接触し損傷したことを確認した。当該事象の原因を調査し修理。	2022/07/13	
5	4号機	所内蒸気戻り系ポンプ(B)の点検において、所内蒸気系/所内蒸気戻り系凝縮水移送ポンプ(B)冷却水出口弁にシートパスを確認した。当該冷却水出口弁を修理。	2022/07/11	
6	6号機	原子炉建屋4階(非管理区域)原子炉補機冷却系サージタンク(C)室の床面に、錆痕および水滴(約0.8cc)を確認した。調査の結果、錆痕箇所の天井に同様の錆痕および雨水の浸入を確認した。受けパン設置済み。当該箇所を点検・修理。	2022/07/08	

不適合情報

2022年7月19日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

- 1. G I グレード 0件
- 2. G II グレード 0件
- 3. G III グレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	3号機	中央制御室の防災盤に、タービン建屋地下1階(中間階)に異常を示す警報の発生を確認した。現場を確認したところ、炎や煙は確認されず、常用電気品区域の外気防火ダンパーが閉状態から復帰操作できないことを確認した。調査の結果、ダンパーヒューズ切れを確認。当該ヒューズを交換し修理。なお、火災時にはダンパーが閉状態となるため、火災時の動作に影響なし。	2022/07/13	
2	5号機	大湊側補助ボイラー建屋非放射性スチームドレン移送系排水槽ポンプ移送配管にごく小さな孔が発生し、床面に水溜まり(約45cc)を確認した。拭き取り実施済み。受けパン設置済み。配管止水カップリングにて仮復旧済み。当該配管を交換。	2022/07/13	
3	その他	赤外線サーモグラフィカメラの校正において、測定レンジ1の指示値が校正基準を逸脱していることを確認した。当該カメラの測定レンジ1を調整し校正済み。なお、測定レンジ2は校正基準内で、継続使用に問題なし。	2022/07/13	

不適合情報

2022年7月20日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

- 1. G I グレード 0件
- 2. G II グレード 0件
- 3. G III グレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	4号機	海水熱交換器建屋地下2階(非管理区域)北側通路ダクト排水槽付近の床面に、ひび割れ箇所から地下水と思われる水(約3cc)の染み出しを確認した。拭き取り実施済み。当該箇所を点検・修理。	2022/07/14	
2	5号機	原子炉建屋付属棟地下1階(管理区域)北側通路の非放射性スチームドレン移送系排水槽ポンプ(B)吐出配管にごく小さな孔が発生し、床面に水溜まり(約2リットル、汚染なし)を確認した。拭き取り実施済み。受けパン設置済み。配管止水カップリングにて仮復旧済み。当該配管を交換。	2022/07/12	
3	5号機	消防設備点検の不活性ガス消火設備放出試験において、試験用ボンベ～選択弁開放装置間の導管接続に不備があり、試験用ガスがボンベ室に漏えいしたことを確認した。その後、導管接続の不備を改修し放出試験を行ったところ、今度は手順書の不備により選択弁開放装置を開けておらず、試験箇所からガスが放出されなかったことを確認した。当該事象の原因を調査し手順書を改訂、作業員への再教育を実行し、放出試験を再実施。	2022/07/14	
4	5号機	大湊側補助ボイラー建屋小容量電源盤制御室のエアコンに異常を示す警報が発生し、停止していることを確認した。当該エアコンを点検・修理。	2022/07/15	
5	7号機	タービン建屋3階原子炉エリア・タービンエリア排風機(B)の試運転において、隣接する排風機(A)の逆流防止ダンパーストッパー部に亀裂を確認した。当該箇所を点検・修理。なお、ダンパーに問題はなく、火災時の動作に影響なし。	2022/07/15	

不適合情報

2022年7月21日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 8件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	中央制御室において、500kV送電線新潟系統脱調未然防止リレーシステム不良の警報が発生・停止したことを確認した。現場を確認したところ、リレーシステムの基盤(3箇所)にランプの点滅およびチャタリング音(リレー接点の入・切が細かく繰り返される事象の音)の発生を確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。	2022/07/14	
2	1号機	コントロール建屋地下3階(管理区域)北西コーナーの非放射性ドレン移送系配管に、ごく小さな孔が発生し、床面に水溜まり(約500cc、汚染なし)を確認した。ふき取り実施済み。受けパン設置済み。配管止水カップリングにて仮復旧済み。当該配管を交換。	2022/07/16	
3	4号機	原子炉建屋付属棟地下1階(非管理区域)非常用ディーゼル発電機室において、点検作業に従事していた協力企業作業員が、足を滑らせ右脇腹と右腕を現場の機器に打ち付けたことから業務車にて病院へ搬送。診察の結果、右肋骨骨折と診断。当該事象の原因を調査し、再発防止対策を策定。 【2022年7月20日公表済み】 URL: https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/press/pdf/2022/20220720p.pdf	2022/07/19	
4	5号機	サービス建屋1階(管理区域)において、排気ダクト防火ダンパー(1箇所)が閉動作したことを確認した。調査の結果、ダンパーヒューズ切れと判断。当該ダンパーヒューズを交換し開状態に復旧済み。	2022/07/14	
5	5号機	サービス建屋2階(管理区域)ダクトスペース室において、排気ダクト防火ダンパー(1箇所)が閉動作していることを確認した。調査の結果、ダンパーヒューズ切れと判断。当該ダンパーヒューズを交換し開状態に復旧済み。	2022/07/19	
6	7号機	残留熱除去系ポンプ(B)手動起動試験において、サプレッションプール水を採取するため熱交換器出口サンプリングラック内手動減圧装置の弁操作を行ったところ、弁開度指示計が上昇後動作しなくなったことを確認した。当該事象の原因を調査し弁および指示計を交換。	2022/07/13	
7	その他	北側66kV開閉所ガス絶縁開閉装置補助ボイラー4A回線の点検において、制御盤裏面扉の下部ヒンジに腐食を確認した。養生テープで雨水浸入防止対策を実施。当該扉を修理。	2022/07/17	
8	その他	4号機海水モニタの定期点検において、現場監視盤で4号機を調整中と設定すべきところ、3号機を調整中と誤設定してしまい、計画外の一時的な伝送停止が発生させたことを確認した。直ちに設定を解除し伝送を再開。当該事象を新潟県に連絡済み。なお、伝送停止にともなう新潟県のホームページデータ掲載には、停止時間が短時間(2分)であったため影響のないことを確認済み。	2022/07/19	

不適合情報

2022年7月22日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

- 1. G I グレード 0件
- 2. G II グレード 0件
- 3. G III グレード 6件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	高圧炉心スプレイ系非常用ディーゼル発電機潤滑油プライミングポンプが、10分以上連続運転していることを確認した。吐出温度計を打診したところポンプが停止したことから、温度計の動作不良と推定。当該温度計を点検・修理。なお、非常用ディーゼル発電機の機能に影響なし。	2022/07/18	
2	1号機	電解鉄イオン注入系ポンプの定例切り替え(B→A)において、ポンプ(B)を停止したところ電解槽の流量計指示値が0にならない指示不良を確認した。当該流量計を点検・修理。	2022/07/19	
3	2号機	原子炉建屋1階(管理区域)北西二重扉の点検において、二重扉内の保安電話から発信ができないことを確認した。当該保安電話機を点検・修理。	2022/07/20	
4	4号機	原子炉建屋付属棟非管理区域1階の中央制御室～下部中央制御室アクセス階段室(1箇所)に、誘導灯の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2022/07/15	
5	その他	発電所構内一般排水路の定期水質分析において、NO. 6排水路の大腸菌群数が法令基準値を逸脱していることを確認した。調査の結果、当該排水路上流部での測定では基準値を満足しており、自然由来の大腸菌を検出したものと推定。当該排水路下流部に薬剤を投入。なお、事象発生について長岡地域振興局に連絡済み。	2022/07/15	
6	その他	発電所ホームページに掲載している海水モニタ測定値表示グラフの凡例表記に、誤記(誤:5号機→正:6号機、誤:6号機→正:5号機)があることを確認した。表記を修正し訂正。なお、測定値に問題はなく、新潟県などへの外部伝送にも問題のないことを確認済み。	2022/07/20	

不適合情報

2022年7月25日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

- 1. GⅠグレード 0件
- 2. GⅡグレード 0件
- 3. GⅢグレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	4号機	2022年7月に予定していた中央制御室居住性確認検査において、コロナ禍の影響により検査に必要な人材確保ができないことから、検査期限を2023年5月まで延長することを確認した。検査期限の延長について技術評価を行い問題のないこと、および前回検査実施以降に中央制御室の気密性能に影響のある改造工事などは実施されていないため、ただちに中央制御室の気密性能が損なわれた状態になるものではないことを確認済み。なお、検査終了まで4号機において照射された燃料に係る作業禁止ならびに照射された燃料に係る作業に準ずる作業禁止の規制を実施。	2022/07/08	
2	7号機	海水熱交換器エリア(B)非常用送風機の確認運転において、給気エアフィルタの差圧計指示値が送風機停止中と同等であることを確認した。調査の結果、エアフィルタに破損はなく、取付状況や計器バルブなどにも異常はないことから、指示計の固着と推定。当該差圧計を点検・修理。	2022/07/20	
3	7号機	中央制御室において、使用済み燃料プール(広域)制御電源異常の警報の発生を確認した。調査の結果、使用済み燃料プール(広域)水位温度監視用電源装置A回路の遮断器が動作(電源断)しており、電源装置の故障と推定。当該事象の原因を調査し点検・修理。	2022/07/20	

不適合情報

2022年7月26日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

- 1. G I グレード 0件
- 2. G II グレード 0件
- 3. G III グレード 2件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	4号機	原子炉補機冷却水系(A)熱交換器出口冷却水温度デジタルコントローラ点検後の制御回路点検において、冷却水供給温度調節弁(A)の開度およびバイパス弁側の開度が管理値を逸脱していることを確認した。また、熱交換器出口冷却水温度電空変換器も管理値を逸脱していたことから、調整を行い再度制御回路の点検を行ったところ、冷却水供給温度調節弁(A)の熱交換器側は管理値内となったものの、バイパス弁側は管理値を逸脱したままであった。冷却水供給温度調節弁および電空変換器を点検・修理。なお、原子炉補機冷却水系(A)の運転に影響なし。	2022/07/21	
2	7号機	タービン補機冷却海水系熱交換器切り替え(B→C)後の熱交換器自動洗浄において、ストレーナー差圧が低下しフロー弁が自動で全閉状態となったところで、制御盤に異常を示す警報が発生したことを確認した。調査の結果、フロー弁位置検出スイッチのリレーまたは位置検出スイッチの動作不良と推定。不具合箇所を調査し点検・修理。	2022/07/21	

不適合情報

2022年7月27日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。
 不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。
https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

- 1. G I グレード 0件
- 2. G II グレード 0件
- 3. G III グレード 6件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	2号機	原子炉補機冷却系熱交換器(B)の点検において、伝熱管(2本)に管理値を超える減肉を確認した。閉止栓にて当該配管を閉止。なお、閉止した伝熱管の本数は管理値(146本)未満であり、除熱性能に問題なし。	2022/07/20	
2	3号機	直流250V蓄電池の定例点検において、No. 15セルが電解液比重管理値を逸脱していることを確認した。なお、単電池電圧は管理値内のため、機能に影響なし。	2022/07/21	
3	4号機	タービン建屋2階(管理区域)排気処理装置エリアの天井に雨漏れおよび床面に水溜まり(約80cc、汚染なし)を確認した。拭き取り実施済み。受けパン設置済み。当該箇所を点検・修理。	2022/07/22	
4	4号機	中央制御室において、タービン系制御装置2系異常(蒸気関係)の警報の発生を確認した。調査の結果、2系内にある基板間の伝送不具合と推定。当該伝送基板を交換。なお、プラント停止中にもなう系統停止中のため、制御に影響なし。	2022/07/23	
5	6号機	非常用ディーゼル発電機(A)の検証試験において、空気圧縮機(A-1、A-2)が自動起動したところ、空気圧縮機(A-1)の安全弁が動作したことを確認した。空気圧縮機(A-1、A-2)を停止。当該安全弁を点検・修理。なお、他の非常用ディーゼル発電機(2台)が待機状態であるため、保安規定にもとづく機能要求に問題なし。	2022/07/22	
6	6号機	サービス建屋入退域管理所の管理区域入退域装置(1台)の通行方向を退域から入域に切り替えたところ、操作画面がフリーズして操作できなくなったことを確認した。また、作業員が入退域装置を通過する時に誤って接触した際の衝撃により、サービス建屋の入退域装置(3台)、固体廃棄物処理建屋の入退域装置(1台)で警報が発生し、操作できなくなったことを確認した。入退域装置が使用できない間の入退域記録を記帳管理で実施。メーカーにて原因調査を行い、制御プログラムを改修。記帳管理した作業員の線量を管理システムに登録。	2022/07/23	

不適合情報

2022年7月28日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	3号機	原子炉建屋排気処理装置(A)の点検において、排気フィルタに破損(21枚中9枚)を確認した。当該フィルタを交換。	2022/07/12	
2	3号機	原子炉建屋排気処理装置(C)の点検において、排気フィルタに破損(21枚中11枚)を確認した。当該フィルタを交換。	2022/07/25	
3	4号機	高圧炉心スプレイ系非常用ディーゼル発電機の清水加熱器が、加熱停止温度を超えても停止していないことを確認した。機関出口ディーゼル冷却水温度計器を打診したところ加熱器およびポンプが停止したことから、温度計器接点の固着による動作不良と推定。当該温度計器を点検・修理。なお、冷却水温度は許容温度未満のため、ディーゼル発電機の機能に影響なし。	2022/07/25	
4	その他	6/7号機低圧タービン改良工事の設計管理シート(設計検証)の確認において、検証結果および検証日が記載されていないこと、および検証に必要な力量を確保していない担当者の押印が検証者欄にあることを確認した。当時の検証結果について有効性確認を行ったところ、検証結果および日付については記載漏れであることを確認。また、検証者については必要な力量を確保した担当者が行っており、押印が欄外になっていたことを確認できたことから、検証結果は有効であると判断。有効性確認結果を設計管理シートとともに保管。	2022/06/24	
5	その他	水処理設備制御室の液晶ディスプレイから、排水関係のパラメーター(指示値など)および操作スイッチが消失していることを確認した。データ伝送回路を点検し復旧済み。	2022/07/25	

不適合情報

2022年7月29日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。
https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

- 1. G I グレード 0件
- 2. G II グレード 0件
- 3. G III グレード 7件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	5号機	停止中のサービス建屋換気空調補機常用冷却水系冷凍機(B)の下に、潤滑油の滴下を確認した。調査のため受けパンを設置し冷凍機(B)を起動したところ、少量(1滴/時間)の滴下を確認したことから、冷凍機(B)を停止。漏えい箇所を調査し点検・修理。なお、冷凍機は他に2台運転中で、系統の冷却機能に影響なし。	2022/07/22	
2	5号機	放射性廃棄物処理設備の中央制御室において、多重伝送現場盤に異常を示す警報の発生を確認した。調査の結果、多重伝送現場盤交流電源ユニットの異常と推定。当該電源ユニットを交換。なお、直流電源装置に異常はなく、設備の運転に影響なし。	2022/07/26	
3	6号機	タービン建屋天井クレーン年次点検の目視点検において、走行レール端部の緩衝材(2箇所)が脱落していることを確認した。当該緩衝材の納期(2022年12月)まで点検期間を延長し交換。なお、交換までの間はクレーンの使用を禁止。	2022/07/25	
4	6号機	原子炉内蔵型再循環ポンプの電動機(E)取外し後の外観確認において、嵌め合い部リング周囲にひっかき傷および錆の発生を確認した。当該事象の原因を調査し修理。	2022/07/25	
5	7号機	原子炉建屋非管理区域の南側階段室(2箇所)に、誘導灯の不点灯確認した。当該誘導灯を交換。	2022/07/25	
6	7号機	原子炉建屋管理区域の南東階段室(1箇所)に、誘導灯の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2022/07/25	
7	その他	大湊側屋外エリアで鋼材を整理していた協力企業作業員が、鋼材の位置を修正した際に鋼材と鋼材を置くために設置していた角材に左手薬指を挟み負傷したことから、業務車にて病院へ搬送。診察の結果、左手環指挫滅創および左手環指末節骨折と診断。当該事象の原因を調査し、作業手順書に反映。 【2022年7月27日公表済み】 URL: https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/press/pdf/2022/20220727p.pdf	2022/07/26	

不適合情報

2022年8月1日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

- 1. G I グレード 0件
- 2. G II グレード 0件
- 3. G III グレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	電動駆動原子炉給水ポンプ(A)給水流量調節大弁用三方弁(空気作動弁)の排気管から排気を確認した。また、三方弁上流側の減圧弁用圧力指示計の指示値が、通常値より低いことを確認した。調査の結果、空気供給元の付属品現場計装ラック元弁を閉止したところ排気が停止したことから、三方弁の動作不良と推定。当該三方弁を交換。	2022/07/27	
2	2号機	原子炉補機冷却系熱交換器(D)の点検において、伝熱管(4本)に管理値を超える減肉を確認した。閉止栓にて当該配管を閉止。なお、閉止した伝熱管の本数は管理値(146本)未満であり、除熱性能に問題なし。	2022/07/26	
3	3号機	中央制御室において、プラント表示装置#10(信号入出力計算機)液晶モニターの表示が消失していることを確認した。調査の結果、警報の発生がないことから液晶モニター単体の不具合と推定。当該液晶モニターを交換し復旧済み。	2022/07/26	

不適合情報

2022年8月2日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

- 1. G I グレード 0件
- 2. G II グレード 0件
- 3. G III グレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	海水熱交換器建屋非管理区域の東側階段室(1箇所)に、通路誘導灯の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2022/07/28	
2	6号機	原子炉建屋4階(管理区域)において、天井クレーン耐震強化工事にもなう荷重試験用ウエイトの移動中に、火報の発報を確認した。作業に立ち会っていた当社社員が現場を確認したところ、炎や煙がないことを確認。調査の結果、荷重試験用ウエイト(定格荷重の1.25倍)の巻上げ・巻下げにより、クレーンのブレーキパッドから発生した粉じんを感知したものと推定。荷重試験(定格荷重を超える吊り荷重となる場合)の取り扱いについて検討し、関係箇所へ周知。	2022/07/26	
3	6号機	原子炉建屋4階(管理区域)において、天井クレーン耐震強化工事で使用した荷重試験用ウエイトの搬出作業中に、異常を示す故障ランプが点灯し、天井クレーンが自動停止したことを確認した。調査の結果、過負荷による電源系の異常と推定。リセット操作により警報を解除。当該事象の原因を調査し点検・修理。	2022/07/27	
4	6号機	放射性廃棄物処理設備において、伝送プロトコル変換装置(2系)に異常を示す警報が発生し、継続していることおよび放射性廃棄物処理設備中央制御室のモニターが表示されないことを確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。なお、1系は正常でモニター表示も問題ないことから、設備の運転に影響なし。	2022/07/29	

不適合情報

2022年8月3日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 8件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	2号機	計装用圧縮空気系除湿装置(B)計装品点検後に電源復旧したところ、電気ヒーター出口温度に指示不良を確認した。電気ヒーターの電源を遮断。当該電気ヒーターの計器を修理。	2022/07/28	
2	2号機	非常用ディーゼル発電機(B)排気管伸縮継手サポートの点検において、伸縮継手サポート(1箇所)に位置ずれを確認した。当該サポートの位置を修正。なお、非常用ディーゼル発電機の機能に影響なし。	2022/07/28	
3	2号機	換気空調補機非常用冷却水系冷凍機(C)潤滑油ポンプメカニカルシール側ドレンポット内の油が、他の冷凍機の油の色と相違していることを確認した。調査の結果、冷凍機(C)の運転状況や潤滑油メカリーク量に異常はないことから、過去に発生したドレン管(銅配管)内部の汚れによる汚濁と同様の原因と推定。当該ドレン管を交換。なお、本体の油に異常はなく、冷凍機の運転に影響なし。	2022/07/29	
4	2号機	原子炉補機冷却系熱交換器(F)の点検において、伝熱管(6本)に管理値を超える減肉を確認した。閉止栓にて当該配管を閉止。なお、閉止した伝熱管の本数は管理値(146本)未満であり、除熱性能に問題なし。	2022/07/29	
5	4号機	中央制御室において、新地震計最大値表示装置のパソコンに異常を示すメッセージが表示され、パソコンを再起動してもリセットできないことを確認した。当該事象の原因を調査し修理。なお、復旧までに地震が発生した場合は、3号機のデータを共有。	2022/07/27	
6	5号機	中央制御室の防災監視盤に、サービス建屋2階(非管理区域)で発信機断線警報が発生し、解除できないことを確認した。調査の結果、電線管貫通部のシール不良により結露が発生し、中継器が故障したものと推定。中継器の交換および電線管貫通部のシールを補修し復旧済み。	2022/07/30	
7	6号機	計算機用静止型無停電電源装置更新後に過渡現象記録装置を再起動したところ、異常を示すエラーメッセージが表示され起動しないことを確認した。調査の結果、データサーバーの高速データ収集装置の不具合によるものと推定。当該事象の原因を調査し点検・修理。	2022/07/29	
8	その他	2022年7月6～7日に実施した可搬型代替交流電源設備(車両)の自動車検査登録制度継続検査において、車体番号の打刻が不明瞭で、再打刻を実施するため8月25日まで検査期間が延長されることから、7月27日に予定していた月例点検を中止することを確認した。月例点検の中止について技術評価を行い、電源設備としての機能に問題ないことを確認済み。	2022/07/28	

不適合情報

2022年8月4日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

- 1. G I グレード 0件
- 2. G II グレード 0件
- 3. G III グレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	原子炉建屋管理区域の北西階段室(1箇所)に、通路誘導灯の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2022/08/02	
2	4号機	原子炉建屋付属棟地下1階(非管理区域)給気処理装置室脇通路の床面に、ごく微量の気泡と結露水のしみのあるひびを確認した。拭き取り実施済み。当該箇所を調査し修理。なお、気泡の発生はごく微量で、原子炉建屋の負圧機能に問題なし。	2022/08/01	
3	7号機	原子炉区域・タービン区域送風機の運転切り替え(A・B・C→B・C・D)において、送風機(A)が停止後に逆転することを確認した。調査の結果、送風機(A)の逆流防止ダンパーが開固着しているものと推定。当該逆流防止ダンパーを点検・修理。	2022/08/01	

不適合情報

2022年8月5日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	3号機	放射性廃棄物処理設備中央制御室の廃スラッジ系・濃縮廃液系液位記録計に、印字リボンカセット押さえの破損を確認した。養生テープで仮補修済み。当該印字リボンカセットを交換。	2022/07/31	
2	3号機	消防設備点検におけるタービン建屋地下3階(管理区域)原子炉給水ポンプ駆動用蒸気タービン油タンク(B)室の不活性ガス放出試験中に、避難警報サイレンが鳴動しなくなったことを確認した。油タンク(B)室への入室および火気作業を禁止。当該事象の原因を調査し修理。	2022/07/29	
3	その他	水処理設備空気圧縮機の運転切り替え(B→A)において、後部冷却器(A)回収水の流量計に指示不良を確認した。調査の結果、配管内の錆が流量計に入り込み動作不良を発生させたものと推定。当該指示計およびストレーナーを点検・修理。	2022/08/01	
4	その他	荒浜側焼却設備トリチウムサンプリングラック(A)の時間計に、表示不良を確認した。調査の結果、液晶画面の経年劣化と推定。サンプリングラック(B)の時間計と合わせて交換。	2022/08/01	

不適合情報

2022年8月8日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	荒浜側洗濯設備建屋1階(管理区域)トラックエリアの床排水口に、目皿まで水(汚染なし)が溜まっていることを確認した。溜まり水の処理および拭き取り実施済み。調査の結果、他の排水口にも水が溜まっていることから、排水配管の閉塞と推定。流入水を閉塞していない排水口に排水する応急処置済み。当該配管の閉塞箇所を調査し清掃。	2022/08/03	
2	3号機	放射性廃棄物処理設備の点検において、高電導度廃液系中和装置硫酸ポンプ(1)の吐出逃がし弁にシートパスを確認した。当該逃がし弁を交換。	2022/08/02	
3	その他	荒浜側焼却設備において、焼却完了後に1次セラミックフィルター(A)の逆洗を行ったところ、異常を示す警報の発生を確認した。調査のためセラミックフィルター(A)(B)で逆洗を行ったところ、(B)でも同様の事象が確認されたことから、パルス逆洗装置所内用空気圧縮系供給圧力調整器の設定不良と推定。当該圧力調整器を点検・修理。	2022/08/03	

核物質防護に関する不適合情報

2022年7月12日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。
 ※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/data/pp/pdf/policy.pdf

- 1. 公表区分Ⅰ 0件
- 2. 公表区分Ⅱ 0件
- 3. 公表区分Ⅲ 0件
- 4. 公表区分その他 1件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	侵入検知器が、不法行為等がないにも関わらず動作し続けることを確認した。 また、監視カメラの映像が、映らないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の監視機能は、代替措置にて維持した。	2022/6/27	

核物質防護に関する不適合情報

2022年7月19日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。
 ※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/data/pp/pdf/policy.pdf

- 1. 公表区分Ⅰ 0件
- 2. 公表区分Ⅱ 0件
- 3. 公表区分Ⅲ 0件
- 4. 公表区分その他 3件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	核物質防護上の扉における認証装置が、正常に動作しないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中は当該扉を封鎖した。	2021/12/6	
2		2022/1/22	
3	侵入検知器が、正常に動作しないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の監視機能は、代替措置にて維持した。	2022/7/6	

核物質防護に関する不適合情報

2022年7月26日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。
 ※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/data/pp/pdf/policy.pdf

1. 公表区分Ⅰ 0件

2. 公表区分Ⅱ 0件

3. 公表区分Ⅲ 1件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	<p>核物質防護に係る情報(以下、「情報」)の取扱い資格を有する当社社員が、責任者から許可を得る手続きを行わずに、印刷した情報をテレワークのために自宅へ持ち帰った事案を確認した。</p> <p>当該印刷物については、当該社員の管理下にあり、紛失や漏えいはなかった。現在は、当該社員を核物質防護に係る情報の取扱者から除外するとともに、当該印刷物は適切に回収したうえで社内で保管している。</p> <p>原因としては、情報が責任者の許可がなくとも印刷でき持ち帰れる状態にあったこと、及び情報持ち出しのルールやリスクが十分に認識されていなかったことと確認した。</p> <p>再発防止対策として、管理が必要な電子データに対しては、責任者の許可がなければ印刷できないようシステム上ロックする処置を行った。また、情報の取扱者全員に対し、情報持ち出しのルールやリスクに関する定期的な教育の充実化を図った。加えて、アクセスできる情報についても、情報の取扱者それぞれが必要な範囲のみに限定した。</p> <p>なお、当該社員を含む情報の取扱者全員に対して行った調査より、当該印刷物以外に許可なく社外へ持ち出された情報がないことを確認している。</p>	2022/7/3	

4. 公表区分その他 2件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	<p>侵入検知器が、一部正常に動作しないことを確認した。侵入検知機能は維持。</p> <p>調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。</p> <p>なお、不具合発生期間中の監視機能は、代替措置にて維持した。</p>	2022/7/8	
2		2022/7/8	

核物質防護に関する不適合情報

2022年8月2日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。
 ※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/data/pp/pdf/policy.pdf

- 1. 公表区分Ⅰ 0件
- 2. 公表区分Ⅱ 0件
- 3. 公表区分Ⅲ 0件
- 4. 公表区分その他 1件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	警告用の拡声機が、正常に動作しないことを確認した。警告機能は維持。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。	2022/6/22	

柏崎刈羽原子力発電所DATA・BOX(2022年8月)

2022年8月10日

① 発電所運転状況

プラント名	現在の 運転(発電)状況	前回定期検査	過去1年間の運転状況												補足説明
			9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	
1号機 110万kW (1985.9.18運開)	停止中 第16回定期検査中 定検停止期間:2011.8.6~	第15回 2007.5.4 ~ 2010.8.4 停止期間 2007.5.4 ~ 2010.6.6 (1130日) (原子炉起動2010.5.31)	第16回定検による停止												<燃料の管理> ○ 燃料は、現在、1~7号機の使用済燃料プールで保管し、安定冷却を継続中。 ○ プール水温は、管理上の上限値(65℃)を超えないように管理しており、仮に冷却が停止したとしても、4日以上は管理上の上限値に達しないものと評価しています。
2号機 110万kW (1990.9.28運開)	停止中 第12回定期検査中 定検停止期間:2007.2.19~	第11回 2005.9.3 ~ 2006.5.9 停止期間 2005.9.3 ~ 2005.12.25 (114日) (原子炉起動2005.12.22)	第12回定検による停止												
3号機 110万kW (1993.8.11運開)	停止中 第10回定期検査中 定検停止期間:2007.9.19~	第9回 2006.5.12 ~ 2006.9.15 停止期間 2006.5.12 ~ 2006.7.27 (77日) (原子炉起動2006.7.24)	第10回定検による停止												
4号機 110万kW (1994.8.11運開)	停止中 第10回定期検査中 定検停止期間:2008.2.11~	第9回 2006.4.9 ~ 2007.1.11 停止期間 2006.4.9 ~ 2006.12.14 (250日) (原子炉起動2006.12.11)	第10回定検による停止												
5号機 110万kW (1990.4.10運開)	停止中 第13回定期検査中 定検停止期間:2012.1.25~	第12回 2006.11.24 ~ 2011.2.18 停止期間 2006.11.24 ~ 2010.11.25 (1463日) (原子炉起動2010.11.18)	第13回定検による停止												
6号機 135.6万kW (1996.11.7運開)	停止中 第10回定期検査中 定検停止期間:2012.3.26~	第9回 2010.10.31 ~ 2011.3.9 停止期間 2010.10.31 ~ 2011.1.26 (88日) (原子炉起動2011.1.23)	第10回定検による停止												
7号機 135.6万kW (1997.7.2運開)	停止中 第10回定期検査中 定検停止期間:2011.8.23~	第9回 2010.4.18 ~ 2010.7.23 停止期間 2010.4.18 ~ 2010.6.28 (72日) (原子炉起動2010.6.26)	第10回定検による停止												

※プラント名欄に記載してある出力は「定格電気出力」

② 発電所設備利用率(%)

(7月末現在)

7月	0.0%
2022年度累計	0.0%
運転開始後累計	41.1%

③ 発電所発電電力量(万kWh)

(7月末現在)

7月	0
2022年度累計	0
運転開始後累計	87,487,412

④ ドラム缶発生量(本)

(7月末現在)

当月発生本数	199
貯蔵庫累積貯蔵本数	30,213
貯蔵庫保管容量	45,000

⑤ 使用済燃料貯蔵体数(体) (2022年度第1四半期)

使用済燃料貯蔵プール貯蔵体数	13,734
使用済燃料貯蔵プール管理容量	16,915
使用済燃料貯蔵プール貯蔵容量	22,479

⑥ 従業員登録データ(人) (8月1日現在)

		東京電力	協力企業	比率※1
県内	柏崎市	807	2,192	56%
	刈羽村	73	216	5%
	その他	144	929	20%
	小計	1,024	3,337	82%
県外		124	849	18%
合計		1,148	4,186※2	-
		5,334		100%
協力企業社数(社)		649		

※1 端数処理のため、割合の合計は100%にならない場合があります。

※2 参考：8月1日の協力企業構内入構者数3,307人

⑦ 来客情報(人) (7月末現在)

	7月	年度累計
地元	1,256	3,777
県内	656	2,264
県外	394	1,403
国外	8	15
合計	2,314	7,459

⑧ 今後の主なスケジュール

予定日	内容
8月19日、20日	映画観賞会(柏崎市産業文化会館)
8月25日	定例所長会見(予定)
9月8日	定例記者説明会(予定)
9月10日、11日	映画観賞会(柏崎市文化会館アルフォーレ大ホール)
10月15日、16日	映画観賞会(西山ふるさと館多目的ホール)

インターネットホームページアドレス

https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/kk-np/index-j.html

東京電力ホールディングス株式会社
柏崎刈羽原子力発電所
広報部
0257-45-3131(代)

発電所構内における災害発生を踏まえた取組み

- ▶ 2022年8月、発電所構内において、災害防止に向けた取組みを実施
 - ・当社と協力企業で開催している「安全推進協議会」を8月1日に臨時開催し、発電所長の稲垣が災害防止に向けた注意喚起を実施
 - ・8月1日から5～7号機へのゲート前において、管理職を中心とした所員が協力企業を含めた発電所内で働く人々に対して、災害防止の声掛けを実施

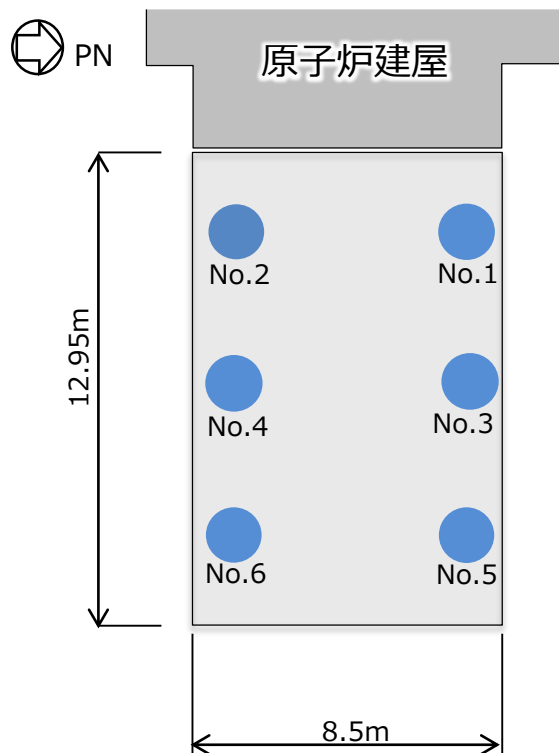
<副防護本部における声掛けの様子>



4号機大物搬入建屋 杭の調査状況

- 8月10日現在、6本全ての杭について、基礎下約3mまでの掘削が完了し、杭周囲に付着している砂などの除去作業を行っているところ
- 現時点で、5本の杭で軽微なひび割れを確認
- これらのひび割れについては、杭の耐震性能に影響を及ぼす可能性はないと考えているが、今後、詳細調査を進めていくなかで、有識者等の第三者にも評価いただく

4号機大物搬入建屋基礎伏図



4号機大物搬入建屋杭全景



ひび割れ状況例 (No.1杭)



ひび割れ状況例 (No.2杭)

